

一年で最も寒さが厳しい季節となり、春が待ち遠しいこの頃です。さて、現校舎で過ごすのも、あと2か月となりました。47年の歴史に一旦幕を閉じ、新たなる48年目が始まります。思い出のたくさん詰まった校舎に感謝の気持ちを込めて、最後まできれいに使いたと思います。3階までの、ながーいスロープがある学校は、なかなかありません。振り返ると、校舎のあちこちに、みんなが歩いた足跡がたくさん残っています。中野を卒業した皆さんの思いも感じながら、最後まで共に歩いていきましょう。（副校長 湊 映子）

小学部

小学部では、高学年の子供たち対象に「グループ」（国語・算数）の授業を設定しています。4～6年生の子供たちを縦割りの7つのグループに分け、異なる学年の友達や教員との学習です。1学期は慣れない環境に緊張しながらの学習でしたが、3学期になると友達や教員とも仲良くなり、どの教室からも元気な声や笑い声が聞こえてきます。5・6年生の授業をリードする様子や、友達に負けないようにがんばる様子など、普段の生活では見られない姿をみせてくれています。今後も異学年の集団の中、子供たち同士が良い刺激となり、互いに成長しあえるように、学部の教員全員で協力し、見守りながら支援していきたいと考えています。

（小学部主任 佐藤 智子）



中学部

中学部1年生は、1月後半の職業の時間に就労継続支援B型と生活介護を対象としている「ふらっとなかの」へ就業体験に行きました。行く前には、仕事や進路先など将来の進路選択について考える学習に取り組みました。

「ふらっとなかの」ではパン作りやニードルフルト作りやカフェ・食堂などの施設を見学しました。初めて間近で見る仕事や施設にわくわくした様子でした。シフトの関係上、ものづくりやカフェなどを実際に体験することはできませんでしたが、生徒から「楽しかった」「見学できて良かった」との感想を聞くこともできました。将来の進路選択の1つとして、具体的なイメージをもつことができた充実した活動となりました。（中学部1年 坪田 拓也）

高等部

1月19日（土）、高等部文化祭がありました。多くの保護者や卒業生、地域の方々などに御来校いただきました。作品展示は、事前に小・中学部の児童・生徒も見学をし、いつもと違う体育館の様子や高等部の先輩の作品を前に少し圧倒されながらも真剣に見ていました。作業販売では、作業学習で日々作り上げてきた製品等を目の前で実際に買ってもらう経験ができました。日頃の活動が周りの方の喜びや購入につながる、とても良い経験ができました。さくら校舎に移転する前の最後の文化祭が盛況に終えることができました。御協力等ありがとうございました。（高等部主任 半田 利和）

